日本商工会議所・東京会議所エネルギー・環境委員会ミッション夕食会での挨拶
(12月6日)

渡部電源開発株式会社社長

日本商工会議所・東京商工会議所エネルギー環境委員会ミッションの皆様
中尾西豪州日本人会会長ならびにパースに拠点を置く日本企業の皆様

このたびの日本商工会議所・東京商工会議所ミッションの皆様のパース訪問を歓迎申し上げます。すでにシドニー・メルボルンを歴訪され、昨日は気温40度のカラッサを倉橋MIMI社長のご案内で訪問されたと承知しております。お疲れのなか、本夕食会にご参加頂きまして誠にありがとうございます。

本日は、西豪州において資源エネルギー分野を中心とする日本企業の皆様と意見交換の機会を設定させて頂きました。有意義な機会になりますことを願っております。

私は2年前に着任してすぐに岸田総理をパースにお迎えし、その機運で昨年は西豪州首相が2回訪日しましたが、今年はドーソン西豪州総督が訪日し、日豪経済会議を来年10月にパースで開催することを表明しました。日豪両国が、戦後、資源エネルギーを中心に相互信頼に基づく経済協力関係を構築することができたのは、日本商工会議所が事務局をつとめる日豪経済委員会が豪日経済委員会と連携して発展させた日豪経済会議が弛まぬ推進力となって頂いたことによるものでした。両国の目覚ましい発展と、地域、世界経済に大きく貢献した稀有な成功モデルとなりました。

在パース日本国総領事館が1967年に開設されたのも、鉄鉱石貿易の動きのなか、日豪経済委員会から日本政府への提言が契機となったと承知しております。

その日豪経済会議が、来年10月5-7日に、17年ぶりにここパースの地で開催されることになりました。日豪経済界のトップ、両政府からもハイレベルの参加が期待される同会議で、来年は、西豪州における日本、そして日本における西豪州の重要性に関する認識が一層高まることとなります。

厳しさと不透明さが増す国際情勢のなか、日本と豪州の連携の重要性は一層高まっています。そのような中で、西豪州には、安全保障、資源エネルギーの安定供給、重要鉱物や脱炭素、宇宙分野等のイノベーション等、日豪関係の重要部分が集まっており、来年は豪フリゲート艦計画、ブラウズ、スカーボロ等の新規ガス田開発を含め、重要な年となります。日豪経済会議が開催される来年は大きなチャンスですので、日本の存在感をさらに高め、しっかりと風を掴んで参りたいと考えております。

また今年ANAパース・成田直行便が5ヶ月のお休みを経た上で、名古屋会合に合わせる形で再開させて頂きました。そして、丁度昨日から、来年3月末以降の夏季ダイヤのチケット販売も開始され、通年運航が本物となりました。

これは在パースの日本人社会にとり生活の質を変える画期的な進展であり、貿易投資や、政府間関係にも間違いなく良い影響がおよびます。昨夜約200名が参加した西豪州日本人会の集まりにおいて、ANAへの感謝に満場の拍手となりました。粘り強いご努力とご配慮に感謝申し上げます。

また、今年は50周年が過ぎました。パース・鹿児島姉妹都市締結 50 周年を記念して両市長の相互訪問が行われ、東急が開発するヤンチェップ・ツーロックスも 50 年を迎え、海辺の美しい街へと発展しています。「クリーン・グリーン・サステイナブル・シティ」への共感の広がり、鉄道延伸の実現でさらなる発展を続けてます。明日には、ミッション皆様もご訪問されると伺っております。

さらに西豪州・豪日協会の 50 周年式典も行われ、連邦議会でも報告されました。同協会が運営する日本文化教育センター(旧兵庫センター、JECOWA(ジェクワ)の名で親しまれています)にも日本企業等から多大なご支援を賜りました。西豪州と日本との特別な友好関係が、幅広い草の根レベルの人的な絆・交流活動により支えられていることに対するご理解とご配慮に基づくものと感謝しております。

また、この公邸は西豪州の歴史遺産ですが、日本政府が所有してから今年50年になります。日本の総理が初めてパースを訪問したのも1974年でした。

このように、今年は先人達の長年の努力に感謝しつつ、次の半世紀へ日豪友好の決意を新たにする良い機会となりました。

そして来年は、西豪州における「日本の年」となります。これをどのように盛り上げ、西豪州のビジネスや日本人社会、そして日豪の二国間関係に活かしていけるか、アイデアや人的つながりを駆使して考えて参ります。どうか、本日までご参加の皆様にはご理解とご支援をお願い申し上げます。

先月の日豪経済委員会名古屋会合において、広瀬日豪経済委員会委員長より、「次回日豪経済会議ではパースを日本人だらけにしたい」との決意表明を頂きましたが、既に各方面より会議参加とパース訪問の希望が寄せられております。皆様も再訪されるのを楽しみにお待ちしております。

パースの日本企業代表の方々に当地での取り組みなど、また日豪経済会議に向けてご示唆があれば、お聞かせ頂ければと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上